和歌物産出處考

上

849
20

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

和歌物産出處考 上

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

和歌物産出處考

上

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

849
20

和歌物産出處考上

平安山篤慶仲錫輯

合瀬文庫

巻一　草部

草總類　花總類　牡丹
シハ　胡枝花　カラハキ
芒　菅　カルカヤ
天吉カツラ　蒲萄　麻
手向クサ　扶芳藤　薺
南五味子　カツラ　カツラノ類總附
葛　竹　サヽス、シノ　カハタケ　呉竹附

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

水松　地錦
棣棠　鶏兒腸
石松　サカリコケ
スハソコケ　菰
薹　マロコスケ
山スケ　萱艸
雨久花　蠶麥花
文殊蘭　夕陰クサ
敗醤　花カツミ
コトナレクサ　葎艸
紫藤
苔　苔ノ類總附
ニツノコケ
裙帶菜
茅
海藻
菖蒲
紫金牛
ヲニノシコクサ
瓜

水松　シノフ
百合　ユリ類附　王孫
カキツハタ　蓴
蕨　地丁
鼠麴艸　木槿
カホハナ　芹
思クサ　シノハクサ　シルクサ
虎杖　薄荷　イチシノハナ
タハミツラ　蔘　ココクサ
ナハノリ　艾
菱
瓠花
エフカツラ
茅花
蘭艸
萩
荷

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

ハマツヽラ　防己　朮
イハ子ツヽラ　蕓薹　燈艸
クヽミラ　子ツコクサ　蔓菁
蒜　アフヒ　皂莢　雲實
女青　山慈姑　アシツキ
澤蘭　オトコヘシ　聚八仙
アシヒ　牡丹　キク　菊ノ總类附
クタニ　薔薇　紫苑
竜胆　桔梗　牽牛子
著　ヤマシ　カハナクサ

ニカタケ　芭蕉　茴香
菝葜　カニヒ　サクナムサ
シモツケ　蘭　サハヤケ
スマヒ艸　萆薢　三稜
カヽミ艸　蘆　藻
藻塩クサ　タクモ　ヨシ
木賊　竹筒　栗
稗　稻　麥
芋　薯蕷　黍
蒟蒻　豆　ソヤシマソ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

蕈　松蕈　瓠

鴨跖草

国立国会図書館

和歌物産出處考巻一

草花

草　日本紀神代上曰次生草祖草野姫（カヤノヒト）亦名野槌（ノツチ）

草根ヲ結フ　万葉一中皇命歌

草フカミ　万葉一額田王長歌

草フカキ　新古今恋三摂政大政大臣歌　永昌百首

春草（ワカ）　万葉一柿本人丸長歌　万葉三柿本歌

真草刈　万葉一柿本神詠

カルカヤノツカノマ　万葉二日並皇子尊歌

夏草ノ思ヒシナヘテ　万葉二柿本長歌

クサ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

水草　万葉三　山部宿称赤人歌

礒ノ草根　万葉挽歌

恋草　万葉四　廣阿女王歌

草タカリ　万葉五　筑前国守山上憶良歌

入流礒ノ草　万葉七　作者未知歌

秋七種　万葉八　山上憶良歌八首

菜　万葉一　雄畧天皇御製長歌

朝菜　万葉六　帥大伴卿歌

春菜（ワカ）　万葉八　駿河采女歌　古今春上讀人不知歌

壁（カヘ）草　万葉十一　柿本神詠

春草ノ繁　万葉十　作者不知

吾草（ワカ）　万葉十　作者不知

茑野草　万葉十　作者不知　新古今恋一　坂上是則

山草　万葉十一　柿本神詠

櫻麻ノ苧原ノ下草　万葉十一　作者不知　新古今

茑待賢門院安藝

洗若菜　万葉十一　万葉十二

草結　万十二　新古今茑藤原元真　新勅撰羇旅

業平朝臣　万葉七

茑草ヲ腰ニナツケテ　万葉十三

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

野邊ノミドリ　古今春上貫之　新古今春上宮内卿

色付ワタル　新勅撰京極前関白家肥後

モヘ出ル草葉　詞花春僧都覺雅

下モヘワタル　新古今春上権大納言国信

メクム草　新勅撰雑一前大僧正慈圓

草ムラ　古今秋上

ミトリナルヒトツ草　古今秋上

百草　古今秋上

冬草　古今冬躬恒　古今雑躬恒　新古今冬康資

王母

草管見　万葉六長歌　万葉十草ツヽミ

ヽミイタハルヤウニ病ナクト神ノ加護シタヽ

ヘトノ下略

事ノ名種　万葉七

ヲスクロ　万葉八駿河采女

田草　万葉十

苅掃生布　万葉十

庭草　万葉十

水草花　万葉十

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

甍子太草（ノキノシタ） 万葉十一柿本

濵菜 万十三長歌

モロムキ 万葉十四

荒草立 万葉十四

古草（フル） 新草（ニヰ） 万葉十四

草ムラ 万葉十四

八千種 万葉二十大伴家持

岡ノ草 新勅撰雜四小町

根ヲ尋 同上

夏草 拾遺恋三讀人不知歌 古今恋四凡河内躬

恒 古今物名忠岑 後撰夏 新古今恋一貫之

草ノハツカ 古今恋一忠岑 新古今恋一和泉式

部

浮草 古今恋一 金葉集源俊頼朝臣 拾遺雜下

後撰冬 古今恋二忠岑 古今雜下小町

深山カクレノ草 古今恋二

森下草 古今雜上 續後撰夏殷冨門院大輔 後

撰恋一

五月ノ浮草 古今雜不躬恒

茂草葉（シケキ） 古今誹諧平負文

国立国会図書館 タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

草茂シ　千載恋五
三草　古今大歌所　後拾遺雑四　拾遺夏　後拾遺雑三素意僧都
礒菜　古今大歌所　金葉雑上平康頼女
草ノ根　後撰秋上
千草　後撰秋中藤原清正　千載秋上
千千ノ草　後撰秋下
色カハル草　後撰秋下
垣根ノ草　後撰恋二貫之　新古今恋四　拾遺春貫之

秋ノ草葉　後撰恋五　後拾遺恋四相模
秋ノ草　新勅撰序上下畧
山ノ下草　拾遺秋曽根好忠
東路ノ草葉　拾遺別女藏人三河
草ノユカリ　拾遺物名
ユカリノ草　新勅撰恋三
花ノ葉　拾遺物名朝頼哥
野中ノ草　拾遺物名大和哥
末野ノ草　新勅撰恋四入道前大政大臣
野邊ノ草葉　續後撰秋中歌従二位家隆

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

クキ　拾遺物名

草合ヒ侍ケル所歌　拾遺雑下惠慶法師　拾遺雑

春躬恒　共ニナキ物草八ト詠セリ

ミナシゴ草　拾遺雑長歌源順

二葉ノ草　拾遺長歌東三条大政大臣

草ノカキ葉　拾遺神樂僧都実因

草カクレ　拾遺恋二元輔　後拾遺恋一藤原長能

上葉　千載　秋上

下葉　拾遺恋三中宮内侍

雪ノ下艸　後拾遺春上紫式部　千載春上治部卿

通俊

野路ノ草　新勅撰羇旅禎子内親王家摂津

雪間ノ草　後拾遺恋一和泉式部

森ノ下草　後拾遺雑一相模

三草ツモル　後拾遺雑四康資王母

草枯　後拾遺雑五源兼長　詞華秋曽称好忠

スソ野ノ草　金葉夏修理大夫顕季

秋ノ末葉　千載秋式子内親王

根ナシ草　千載雑中花園左大臣家小大進

草ノ青葉　千載羇旅民部卿成範

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

青葉 續古今春上順徳院

ヨヨレツル ノモセノ草 新古今夏西行法師

野邊ノ草葉 新古今恋四延喜御哥

深山木ノ陰ノ小草 新勅撰恋二伊勢

谷ニ生ル草 新勅撰雑四

秋草 續後撰秋上藻壁門院少将

千千ノ草葉 續後撰釈教源有仲

アユム草葉 續後撰雑中僧正行意

フモトノ草 續後撰雑下大納言師氏女

草葉カタシキ 續後撰羇旅前左近大将実有

根合 後拾遺夏藤原隆資歌題永承六年五月殿上ノ根合ニ早苗ヲヨメル 同五月五日殿上ノ根合ニヨメル良選法師 金葉賀歌郁芳門院根合ニ祝ノ心ヲヨメル六条右大臣 詞花夏郁芳門院ノアヤメノ根合ニヨメル中納言通信

恋草 千載恋二藤原顕家朝臣

イツマテ艸 新古今雑下皇嘉門院（壁ニ生ル草ノ名ヽ）

若艸 千載恋四絶久恋藤原隆信朝臣 新古今恋二曽祢好忠

池水ノミクサ 後拾遺春上藤原経衡

下草　續後撰夏重太后宮大夫俊成

汶ノ下草　千載恋三權中納俊忠　續後撰恋三

新古今恋上

栄ノ下草　新勅撰秋下正三位家隆

露ノ下草　續後撰秋上定家

谷ノ下草　續後撰冬

夏草結フ　後拾遺夏源重之

フカキ夏艸　續後撰夏前大政大臣

入ヌル磯ノ草　新古今恋二二条院讃岐

若菜　拾遺春圓融院御製　拾遺春　續古今春上

前大納言忠良　拾遺哀傷天暦御製　新古今春上

後成　續古今春上従二位家隆

下モモノ若菜　續古今春上

スソノ若菜　續古今春上

春ノ若菜　續後撰春上入道前摂政左大臣

ナ　拾遺恋二　拾遺雑中宮内侍　ナキ菜ト讀リ

磯菜　新古今雑中太神宮ニ奉ケル百首哥ノ中ニ

若菜ヲヨメル俊成

浮草　新古今雑下大中臣能宣朝臣　羽風ニナビク　新古

今釈教寂然法師　續後撰冬後鳥羽院下野　續

花

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

後撰夏

初草　新勅撰恋二家隆　新勅撰雑一式子内親王

コトナシ草　賀之集

花ツヽ　万葉十八大伴家持

花笑（ヱミ）　万葉十八守内

野邊ノ花　新古今秋下具平親王

花花　後撰秋中藤原興風

シメユフ花　後撰秋中伊勢

花テフ花　拾遺物名

花ノ色色　拾遺雑　續後撰

アヽタノ花　拾遺雑平兼盛

千種ノ花　後拾遺秋上源頼家朝臣　後拾遺冬

サヽザヽノ花　千載秋上摂政前大政大臣

花ノ千草　續後撰秋上

秋ノ花　後拾遺哀傷実方朝臣　新古今秋上俊成

ヽカキノ花　新古今秋上藤原清輔朝臣

カフル花　新古今雑上源順

牡丹　詞花春関白前大政大臣

道芝（牡丹芝）　一万葉六田邊福麻呂　後拾遺誹諧小大君

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

新古今春上正三位秀能　新勅撰雑五後成

小野ノ芝ハフ　千載春下中納言国信　千載恋三

後成　千載雑下

宿ノ道芝　新古今秋下後成女　同恋四後成女

淺茅ノ小野ノ芝生　續古今春下太上天皇

萩　鹿鳴草　和名抄　万葉七　芽　新撰万葉集　芳宜草　国史

秋芽子　万葉十　白芽子　万葉十　冷芽子　万葉十　榛

万葉十

廿ノ萩　万葉一　井戸王

萩原　万葉一　長忌寸麿　後拾遺　冬　律師長濟

萩

秋萩　万葉二　弓削皇子　同十　古今秋上　敏行

真榛　万葉七

秋萩ノ花　新古今秋上　前中納言匡房

萩ノ花　續後撰雑上　北野神詠　万葉八

針原　万葉七　見安云萩原ノ

萩ノ名所　引馬野　万葉一　長忌寸奥麿　高圓野　万葉二　笠朝臣　真野萩原　万葉三　馬市連黒人　栗栖小野　万葉六　大納言大伴卿　射駒山　万六田邊福麿　春日野　万葉七　秋津野　万葉十　遠里小野　百濟野　芦城野　隠野　逝迴岡　宇陀野　狭見崎　稲見野　阿太

太野　沙額田野　敷野　佐保川

咲野　藤原卿

萩ノ枝　万葉七　石瀬野

萩ノ実　万葉七　見安云ミノ九ハ木萩ノ　宮城野千載秋上基俊

萩カ花実ニ九ル　雪玉集

芽ノ古枝　万葉八赤人　古今秋上躬恒

秋萩ノ花　續後撰秋上前大政大臣

萩ヶ鹿ノ妻ト詠ル事　万葉八大宰帥大伴卿　後拾遺秋上大中臣能宣朝臣　千載秋上藤原基俊

初芽　万葉八大伴卿

晩芽子　万葉八大伴坂上郎女

一村芽子　万葉八大伴家持

萩下葉　万葉八橘右大臣　拾遺秋賀之　古今秋上　新古今恋一藤原高光　續後撰秋上式子内親王

萩ノ色付　古今秋上　後撰秋中賀之

小萩ノ下葉　新古今恋五

萩ノ葉　新古今恋五藤原惟成

秋萩ノウレワラ葉　万葉八湯原王

芽子黄葉　万葉八拳非時藤花并芽子黄葉二物

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

嶋榛原 万葉十
秋萩末若 万葉十 柿本神詠
妻問萩 万葉十
萩之若末長 万葉十
早芽子 万葉十
枝毛思美 万葉十
芽子遊 万葉十
秋萩ノ下葉赤 万葉十
秋萩ノ本葉ノ黄葉 万葉十
始花 万葉十

秋萩ノ花野 万葉十
萩ノ花ヲ葺 万葉十
早花 万葉十九六月十五日見芽子早花歌家持
芽子 万葉十
秋ノ芽子原 万葉十
萩ノ四様 万葉十
秋ノ萩原 古今離別 續後撰秋上
モトアラノ萩 古今恋四 新勅撰秋上 鎌倉右大臣 新古今雑上 祝部允仲 後拾遺秋上 藤原長能

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

萩匂フ　後撰秋中　一万葉一長忌寸啓
散コト　古今秋下　一万葉二金村
先咲花　後撰哀傷大政大臣
移フ花　拾遺秋伊勢　後拾遺秋上能宣　續後撰
秋上土御門院小宰相　同上基俊
サス枝　拾遺雑下忠岑
サイハリ　拾遺神樂
染ル　同上　續後撰秋上藤原隆祐朝臣
萩刈　拾遺恋三躬恒
植ヽ萩　同上赤人　續後撰秋下柿本

シノユハヌノヘノ秋萩
萩ノ葉ノ紅葉　拾遺雑秋貫之
萩ノ古根ヲ焼　後拾遺春上和泉式部
小萩　後拾遺春上賀茂成助
籬ナル萩　後拾遺秋上
宿ノ秋萩　同上天台座主深心
古郷ノ萩　續後撰秋上權大納言忠信
子タル萩　後拾遺秋上新左衛門　同上中納言女

王

露ケキ萩　後拾遺秋上和泉式部

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

玉チル萩　新古今秋上法性寺入道前関白大政大
臣
タハム萩　後拾遺秋上橘則考
小萩ノ原　後拾遺秋上藤原通宗朝臣　金葉秋僧
正行尊
萩ノ花摺　後拾遺秋上藤原範永朝臣
萩移（ウツル ウツロフ）　續後撰秋上大上天皇　千載秋上長覚　新
勅撰秋上大藏卿行宗
萩ノ葉分　後拾遺秋上橘為善朝臣
シカラム萩　詞花雜下増基法師　續後撰秋上藤
原実清朝臣
萩ノ上　新勅撰恋四入道前大政大臣
夏詠萩　千載夏夏月如秋藤原敦仲　同顕昭
萩ノ花スリ　千載夏顕昭
スソノノ萩　千載秋上藤原伊家　同秋下藤原正
家朝臣
裾野ノ小萩　續後撰秋下俊惠法師
萩ノ花夕露　新助撰羇旅真昭法師
萩ノ上葉　千載誹諧藤原為頼朝臣
野原ノ萩　新古今秋上頼政　續後撰秋上家隆
カラバキ　スヽキ

庭ノ村萩　新古今恋四慈圓

萩ノ下紅葉　新勅撰秋上

鶉鳴小野ノ秋萩　續後撰秋上前内大臣

露ニ折伏秋萩　續後撰秋上鎌倉右大臣

カリホノ萩　續後撰恋四定家

カラバキ　古今物名

薄　万葉　美艸一　万葉　尾花八　万葉　皮為酢寸十　万葉　草花　万葉

八麻花末　万十　花薄　万八　乎花　万十

薄　万葉一額田王

旗薄　万葉一長歌柿本　童蒙抄ハタスヽキトハ

アノミノスヽキヲ云之カハスヽキトモイフカ

旗薄尾花逆葺　万葉八太上天皇

皮為酢寸　万葉十　万葉三博通法師　新勅撰恋

一藤原仲実朝臣　同恋二正三位知家　拾遺

万拾曰宗祇曰ホニイテヌヲシノスヽキ云

尾花　万葉八山上憶良　同八阿倍朝臣虫丸

花薄　万葉八内舎人石川朝臣廣成　後撰恋二源

中正　同秋中中宮宣旨　古今秋上

尾花ノ末　万葉八阿部虫丸　万葉十

乎花カ末　後撰秋下

尾花カ下　一万葉十

尾花カモト　續後撰羇旅　舟縁法師

初尾花　一万葉十

尾花チル　万九長歌

ナヒク尾花　新勅撰恋二　前中納言国道

花野ノスヽキ　一万十

草ノ袂　古今秋上　新勅撰秋上　参議雅経　同人

源具親朝臣　續後撰秋上二条大皇大后宮大貳

冬ノ薄　古今冬

一村スヽキ　古今哀傷　後撰恋二　小町カ姉

ウヘシ薄　古今哀傷　新勅撰秋上　藤原信実朝臣

下子ク尾花　後撰秋中　伊勢

花薄ソヨ　後撰秋下　在原棟梁

実不成　後撰秋下

シノスヽキ穂ニ出ル伝ヿ　後撰恋三　敦忠朝臣　後

拾遺恋一　条主輔親

風ヲソムク　拾遺秋

カタヨル花薄　拾遺秋

スクロノ薄　後拾遺春上　権僧正静圓

心トナヒク　同秋上　藤原経衡

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

冬野ニ立ル村薄　同恋一平経章朝臣

ホノメク　同恋一平経章　千載秋一法印静賢

スソノ薄　後拾遺秋上源頼綱朝臣

秋ヲ送　片ヨリ下子ノ　同上

シノノ小薄　金葉秋藤原伊家　千載秋上

尾花ヨル　金葉秋源俊頼朝臣

シノスヽキ　上葉　金葉恋上大江公資朝臣

花薄上葉　新勅撰雑一実方朝臣

冬枯ノ尾花　千載雑下源俊頼朝臣

花薄ヲ結事　古今恋五藤原永平　新勅撰雑一

新古今恋三權中納言敦忠新古今秋上女郎徽子

女王

フモトノ尾花　新古今秋下左兵衛督通光

村薄　新古今冬慈圓

カレ野ノ薄　新古今哀傷西行

尾花刈シキ　新古今羇旅修理大夫顯季

秋ノ末葉　新古今雜上大藏卿行宗

萱　一万葉一中皇命

刈カヤ　一万葉二日並皇子尊　一万葉十四

萱刈　拾遺恋四

カヤ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

根白高萱（ネシロタカカヤ） 万葉十四

刈テフ萱 新古今延喜御歌 新古今羇旅式子内

親王

サ子萱 万葉十四

萱カ下折 後拾遺恋三藤原惟知

萱ノシケミ 千載秋上野経秋夕藤原盛方朝臣

ヲカヤ刈 千載恋四前参議親隆 千載恋四藤原

清輔朝臣

ヲカヤカ下 新勅撰秋上慈圓

岡ノカヤ原 新古今秋上太上天皇

苅萱 万十二 古今誹諧 拾遺物名忠岑

淺茅カ原ノ苅萱 新古今秋上是則

苅萱ノ下葉 千載秋上大納言師頼

野邊ノ苅萱 下折 千載秋上親王家甲斐 同上

野路ノ苅萱 千載秋上藤原道経

シトロ 上葉 同上

天吉葛（アマノヨサワラ） 日本紀神代上一書曰又生天吉葛天吉葛

此云阿摩能吉典佐圖羅（ヨサツラ）一云典曾豆羅（ヨソツラ）

蒲陶（ヱヒ） 日本紀神代上一書曰投黒鬘此即化成蒲陶

麻 万葉一ウツアサヲヲミノオホキミ 異本作ウメルヲヲ

カルカヤ アマノヨサワラ ヱヒ アサ

万拾万葉見安云アサノヲヽ
祇曰ウツトイフハ物ヲホムル詞ノ隨一ニヨキ
麻ノ苧トイフ詞ニ袖中抄ニハウメルヲヽラミ
ノト有麻績ノ枕詞ニ置ニ

麻手カリホシ　万葉四常陸娘子
万拾奥儀云麻手ハアサノコトヲ見安云庭ニタツ
麻手ハナヲカリテタツレハ手ノヤウニアルヲ
麻トヨムルニ

麻蒔　万葉七藤原卿
六月祓ニ用ヲ　後拾遺誹諧和泉式部ノ

櫻麻　新古今雜上俊頼朝臣　新勅撰秋上好忠

手向草　万葉一　手酬草　万九　万葉十三長歌
松カエノ手向草　万葉一　万葉九川島皇子
万拾哥林良材云只手向トイハレトモ松ヲモ結
ヒ又時ニシメカヒテ花紅葉ヲモ折テ手向ルヲ
云袖中抄同ニ宗祇曰神ニ奉ル物ヲ松枝ニカケ
置メルヲハヾ松カ枝ノ手向草伝仙覺由阿ハ女
羅ト註セリ

杣ノ手向草新勅撰雜四七条院大納言

正木ノカツラ　古今大歌所　後拾遺雜四民部卿

タムケグサ　正木ノカツラ　ナツナ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

正木ノカツラ色付　古今大哥所　續後撰秋下
色ヘサル　新古今冬　續後撰冬和泉式部
正木チル　新古今冬　源俊頼朝臣　新勅撰雑源俊頼朝臣　新勅撰恋一参議雅経
正木ノツナ　後撰雑一河原左大臣行平
齊　永徳御百首為重
カラナヅナ　拾遺雑春藤原長能
ナツナノ花　同上歌題
五味子　万葉二内大臣藤原卿　万二長歌挽歌柿本神詠　後撰恋三三条右大臣　同上
山佐奈葛　万葉十　山之狭名葛　万十二　第十四
紅葉スル　同上　田上山　大江山　白月山
玉葛　万葉二大伴宿称　續後撰秋上家隆
玉葛ノ花　万葉二巨勢郎女
玉葛絶ルコトナク　万葉三長山部宿祢赤人　万十一
石葛　万十二
山カツラ　万葉十四
野邊ニ生ルカツラ　古今序
玉葛　古今恋四　同恋五　後撰恋六　千載恋四

サ子カヅラ　カツラ　凡カツラ共付　クズ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

葛 ハフクズ 万葉三長歌 挽歌山前王 万葉十

葛ノ根 異本万葉三長挽哥

ハフ葛色付ㄱ 古今秋下貫之

芟葛 万葉四大伴坂上郎女

葛引 万葉七 芟葛刈 万葉七

真田葛原 万葉七 續後撰秋中水無瀨宮御製

新古今秋下俊惠法師 新古今恋一慈圓

葛葉 万葉十 新古今秋上顯昭法師

葛名處 水莖岡 万葉十 新古今 大崎 有礒渡

葛葉方ガタ 万葉十四

真葛原 万葉十 續後撰秋下權大納言實雄

屋ヤ戸ノ田ク葛ス 万葉十

ウラガヘス 葛ノ葉 古今恋五平貞文

葛葉ノウラミ 新古今雜上俊成

秋風ニナヒク葛葉 後拾遺恋三叡覺法師

吹カヘサルテ葛ノ葉 金葉恋上藤原正家朝臣

ウラコカル 拾遺冬

別路ニ生ル葛ノ葉 拾遺別

山里ニ葛ハヒカカル 金葉秋大納言經信 新古

今雜上好忠

国立国会図書館 タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

葛花　一万葉八山上憶良

春葛　一万葉十

真田葛延　一万葉十　金葉秋大宰大貳長実

夏野ノ葛　一万葉十

玉ト〻ノ葛　後拾遺秋上惠慶法師　續後撰恋四土御門院御製

真葛原玉ト〻ノ　千載夏野草藤原足通

葛カツラ　新古今秋上家持

下ハフ葛　新古今恋三清輔朝臣

下葉　新古今恋三相模

葛ノウラ葉　新勅撰秋上藤原在良朝臣

外面ノ真葛　續後撰夏西行法師

真葛ハヒ　續古今秋雅大納言公実

篠メ刈　千載恋二右大臣　同恋五俊頼朝臣

小篠　千載恋三藤原成親　同上藤原伊経　新勅撰恋一神祇伯顕仲　新古今夏入道前関白大政大臣

ヒノノ小笹　新古今羇旅有家朝臣　續古今夏徳大寺左大臣

庭ノ玉サヽ　新古今夏権中納言公経

サヽス、

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

ス、　新古今秋上従三位頼政

小竹　万葉七寄草歌十七首ノ内　古今恋三業平

万葉二柿本神詠

サヽノ葉　古今恋二友則　同恋三躬恒　千載羇旅待賢門院堀川　新古今冬摂政大政大臣　同上藤原清輔朝臣

ナヨ竹　万葉二長歌挽哥柿本　一万拾見安ヱナヨ竹ハ竹ノ惣名ニトヨヨルハタヲヤカニナヒク

スカタノ　後撰恋五

名湯竹　万葉三長歌丹生王　一万拾仙覚曰ナユ竹トハ唐竹ヲイフニヤナヨ竹トイヘリ同内組道ノヨナカラシテ遠クナミヨレハナユ竹ノトヲヨルニコトヨニクタリ見安ヱトヨヨルナヒクスカタノ

竹林　万葉五小監阿氏奥鳥

サヽ竹　万葉六太宰少貳石河朝臣足人

実ヲ結フ丁　雪玉集竹ノ歌

サキ竹ノソカヒ　万葉七

竹葉苅敷　万葉九

百小竹　万葉十三長歌挽哥

タケ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

うへ竹　一万十四

ナヨ竹ノナカキ　古今雑　拾遺雑賀元輔

刺竹ノ舎人　一万十六長歌竹取翁

刺竹ノミコノ宮人　一万二挽哥柿本

細竹原　一万葉七　新古今羇旅俊成　新古今秋上

基俊

小竹ヲ矢ニ造丁　一万葉七

湯小竹　一万葉十

伊佐々村竹　一万葉十九大伴家持　新古今夏春宮

権大夫公継

シノヲ刈事　一万葉七

竹ソカ　一万葉六榎井王

刺竹園　一万葉十一

淺小竹原　一万葉十一

淺チフノ小野ノシノ原

等朝臣　新古今羇旅俊成女

竹ノ子　古今雑下躬恒　詞花雑上花山院御製

呉竹　古今雑下　呉竹ノフシ　古今雑下　後拾遺恋二源定季

呉竹ノ一夜　後撰春中是則　拾遺恋三新勅撰恋四

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

竹ノヨ　古今雑下

サヽノクヽ　古今大歌所

河竹　後撰雑四　新勅撰賀元輔　金葉賀堀川御製

吳竹ヲ栽事　後撰慶賀清正

文竹　古今物名

玉サヽ　拾遺神楽　千載冬定家

竹ノ葉　拾遺恋二柿本　新勅撰雑一

竹ノシトリ　拾遺慶賀貫之

竹ノフル子　拾遺雑

タカンナ　拾遺雑歌題　詞花雑上花山院御製題

小笹ノ原　後拾遺芰藤原範永朝臣　新古今秋上源家長　小笹原　詞花春僧都光雅　新古今雑下後成　小笹原一フシ二本末葉　新勅撰釈教

竹ノヨハヒ　詞花雑上冷泉院御製

軒端ノ竹　千載冬　雪ノ下折　新古今冬刑部卿範兼

折フス　千載冬坂上明兼

籬ノ竹　千載賀後三条内大臣

御垣ノ吳竹　千載賀俊成

吳竹ノムナシ　千載釈教吳竹ノ末世新勅撰雑五

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

園ノ奥ノ竹 千載 雜中俊成 窓チカキ竹 新古今夏
式子内親王 生ソフ竹 新古今賀貫之
アダノフシ 新勅撰恋二 修理
鶯ノフルスノ竹 續古今夏圓嵜摂政左大臣
フカミル 万葉二長歌柿本 万六長歌赤人
侯海杰 万葉十三
奥ニ生ル證歌 万葉六赤人西ノ海證歌金葉雜歌題
ミルメ 古今恋一 底ノミルメ 後撰秋下朝康
ミルメ苅 後撰恋一 新古今恋一業平 同上相
模 海士ノ苅ミルメ 新古今恋一俊成拾遺恋一

波ノヨスルヿ 新勅撰恋四大納言隆房
ミルメカヅクヿ 後撰恋五業平 古今恋四
ヘタノミルメ 後撰雜一黒主
浦ノミルメ 新古今恋五
苅ホスミルメ 新古今雜下定家 新勅撰恋一業平
岩間ヨリ生ルミルメ 新勅撰恋一
ハフ蔦 万葉二長歌柿本 同十九大伴氏坂上郎女
黄泉ノ界ニハフ蔦 万葉九長歌田辺福丸
石蔦 万葉十二 蔦ノ下道 新古今羇旅定家
蔦ノ紅葉葉 新勅撰秋下式子内親王
ツタ フジ

国立国会図書館 タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

藤波ノ花　万葉三　防人司佑大伴向綱　新古今春下延喜御歌　續古今延喜御哥

非時藤花　万葉八　大伴家持

花散　万葉十　夏藤　万葉十詠鳥哥三十七首内

春日咲藤ノ下陰　新勅撰賀正三位知家　後撰春下

裏葉　万葉十四　後撰春下　新勅撰春下

借廬造り　万葉十九　久米朝臣継九

雨中ノ藤ヲ詠ス　新勅撰春下　俊頼

盛リヲシゲリト詠ス　万葉十九　掾久米朝臣廣継

藤ノ枝　古今春下遍昭　下枝（シツエ）　新勅撰雑五　俊成

藤ノ花　古今春下遍昭　後撰春下　同上貫之

咲ル藤波　古今春下　躬恒　後撰春下　池ノ藤波

古今夏　カヘル藤波　後拾遺春下　大納言実季

岸ノ藤波　後拾遺春下　ウヘシ藤波（異本）　新古今　赤人

名ニヲフ藤ノ花　後撰春下三条右大臣　色深ノ句

フヂ　同上兼輔　盛り久シキ　續後撰後京極摂政

波ノ花トヨムヿ　後撰慶賀　續後撰春下太上天皇

後拾遺春下能宣朝臣

紫藤（ムラサキ）　拾遺源順　拾遺雑春皇太后宮権大夫国章

同上右衛門督公綱　同上

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

紫ニハ入染タル　藤ノ花　後拾遺夏下斉宮女御
濃紫ヲ色　千載春下中納言祐家
藤ノ宴　新古今春下延喜御歌　拾遺夏小野宮大
政大臣　同躬恒　同人丸
藤ノ若枝（一作藤ノ若葉）　後拾遺賀右大臣
藤ノ造花　後拾遺別選子内親王歌題
春雨ニ色　下ス藤　金葉集神祇伯顕仲　藤ノ雫　同上
藤ノ花ノ匂　同上内大臣家越後
杏サヘ藤ノ衣キタレハ　金葉集雜下行尊
ウラ紫ニ咲藤　詞花恋下俊子内親王家大進

藤ノ末葉　詞花集雜上顕輔
ヲノカ波　同シ末葉　新古今雜上慈円
紫ノ糸　ホコロフ　續後撰春下基俊
咲テ散ル　續古今春下冊是
山吹（一万葉ニ）　山振（万八）
山吹　一万葉ニ高市皇子尊
実不成　万葉十　後拾遺雜上中務卿兼明親王
名所　甘南備山（万八原見王）　吉野川（古今躬恒）
山振之糸保敞流　一万葉十　古今春下
鶯之来鳴山吹　一万葉十七大伴地主　同家持
ヤマフキ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

山吹ノシケミ　万葉十七守大伴家持
野辺ノ山吹　万葉十九大伴家持内
香フ　古今春下　續古今春下　藤原光俊朝臣
岸山吹　古今春下貫之　後拾遺春下大貳高遠
八重山吹　後撰春下兼輔　拾遺春　同雜源順
續拾遺雜土兼明親王　後拾遺雜二和泉式部　詞
花春藤原長能　新古今雜上実方
朝臣　同円融院御哥　詞花雜上大納言通綱母
ヒトヘ　詞花長能　拾遺春
九重ヲ詠ヿ　新古今雜上実方朝臣円融院御製

ロナシノ色ニ咲山吹　後拾遺雜四規子内親王
足引ノ山吹　新古今春下奥風續後撰春下貫之
イハテウツロフ　續後撰春下入道二品親王道助
色ノ千入　花ニセカルヽ　同上定家
イハヌ色　新勅撰恋一二条院讃岐
コホレテ咲ル山吹　續古今春下前大納言為家
鬼芽子　万葉十　万葉二柿本神詠　万拾仙覚曰ト
リテタキマシトハトリテ　アケマシヽウハキト
ハ莪之オハキトモイフ人ノクフ物ヽ　千蔭云
今ヨメカハキトイフ是ヽト
ウハギコケ　ヒカケカツラ

春野之鬼芽子　万葉十

苔ノムス　万葉二河辺山部赤人　苔ムス　万葉三鴨

君足人　苔ノムス古今賀歌

蘿席（コケ）　万葉七　岩根カ上ノ一一　續後撰雜上基俊

蘿生（オカル）　万葉七　千載雜上大納言師頼

木ノ下ノ苔ノ緑　新古今春下師頼

苔ノ衣　千載雜中仁和寺法親王守覚　新古今雜

中権大納言師氏　如堯

山路ノ苔　新古今秋上藤原秀能

苔ノ下　金葉雜下和泉式部　新勅撰雜二尊円

岩ニムス苔　新古今ノ神祇太上天皇

山ノ岩根ニムス苔　新古今春上摂政大政大臣

ムス苔ノマホ　千載恋三待賢門院堀川

ヒカケ　万葉十九少納言大伴家持

トキハナルヒカケ　後撰恋三師尹朝臣

日カケサス　新勅撰恋一

日カケカツラ　千載神祇宮内卿平範

シルキ日カケ　後拾遺雜一　カヽヤク影　同上長能

日カケ草　後拾遺雜一藤原長能　新古今賀祭主

輔親

サガリコケ　マツノコケ　寸ハクコケ

日カケノカツラ　續後撰恋三後鳥羽院下野
カサス日影　千載雜上皇后宮清少納言
奥山ノ日影ノ露　新古今恋三源正清朝臣
日影ハフレケレカ下續後撰雜上權中納言国信
庭ノ苔　續後撰春下定家　同雜中土御門院御製
サカリコケ　古今物名
ニツノコケ　拾遺雜賀元輔
雲ノ木ノ苔ノ乱　新勅撰恋二
雲ニカヽレル苔　新古今賀
スハリコケ　拾遺物名

蔦　一万葉七　玉江ノ蔦　同上
弱コモ　万葉三長歌人九　古今恋五　新古今恋三
水蘘　一万葉二久米禪師
刈コモ　一万葉三　古今恋三　カルコモ　拾遺賀通綱
母　シケル刈コモ　續後撰恋三木雅経
苅蔦能一重　万葉十一
苻　一万葉十四　入江ノ蔦　一万葉十一
名所　三島江　一万十　堀江　後撰冬　淀　古今
ヽコモカル　古今恋二賀之　後撰久
ヽコモ生ル　拾遺恋忠見
コモ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

苅テホス　於遺恋三　苅ホス后拾遺相模

下コモ草　后拾遺夏相模　詞花春俊恵法師　新古今夏入道前関白大政大臣　新勅撰恋四俊忠

ツノクム　詞花春俊恵

ミコモ　千載夏清輔　千載雑下智泉式部

布カリ　万葉三石川小郎

ウキメ　古今恋五　后撰雑四小野力姉

ウキメ流ルヿ　古今恋五

ウキメカリツム　續後撰雑上堀川院中宮上總

メ　後撰恋四紀友則　ナヽメ　拾遺物名

白スケ　万葉三高市連里人　万於仙覚曰菅ハ花ノ白キ物ナレハ白菅トイヘルニヤ　郭知玄菅ヲ釈シテ白花似茅无毛トイヘリ

菅ノ葉　万葉三大納言大伴卿

岩本菅ヲ根フカメテ　万葉三笠女郎

七相菅　万葉三長歌丹生王　万拾中臣技ニ天ノ菅曽トイヒ神楽哥ニ天ノ小菅ナトイフ類ナルヘシ七ミ菅トハ下ル天ノ河原トアレハ七夕ノ心ニ七ヲ用ト見安ニハ葉ノ斜見菅ト万畧千陰云七ハタタ数ノ多キヲイフ語ニテ多クノ菅ト

スケ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

イフコノミ宣長云コハナヽフスケト訓ヘシ集
書ミチノクト フノスカコモナラフニハヨノ
ルモフニテモ節ノ義ニトイヘリカツ[秡]ニ菅ヲ
用ルコ 大秡詞ニ天津管曽巻六菅ノ根所ニ[シス]
フ草ハラヘテヽシラトヨミ神聖爲ニナカトミノ
ニ菅ヲ先ハラヒナトミユトス

難波ノ菅 万葉四長一爲大伴坂上郎女

菅藻 万葉 苗万葉十一

三嶋菅 万葉十一

菅実 万葉七人丸

日賣菅原 万葉七 見安云名所ニ万拾姫須カ原
菅ノウツクシキヲイフ姫ツツシ姫ユリナトノ
類ニ万畧千陰云姫菅原地名ナルヘキヨシ翁ハ
イハレキ宣長ハ天ナルハ天上ニアルヒソスカ
原ニ然ラサレハ髪ニアクタノツクトイフコヨ
シナシ是ハサヽラノ小野ノタクヒニテタヽ設
ケテイフノミニトイヘリ此説ニヨルヘシ

河静管 同上 見安云水ニシツムスケニ

管根乎衣尓書付 同上

管ノ根 万葉十 万葉十二丁三

根延小管　万葉十一人丸　有間管　万十一　笠ニ縫アリ

山城ノ泉小管　同上人丸　水曲管　万十一

石穂管　同上人丸　玉小管　万十四

神小管　万十二人丸　立シナヒ　同上

根ヤハラ小管　万葉十四　石ニ生ル管　万葉六

管ノ根ノシノヒ　万葉十一人丸

山管　万十一人丸

白スケ　万葉十一

芦間ニ生ル白スケ　續後撰恋一雅誠親王

カキツハタ咲沼ノ管　万葉十一

垣ツハタ咲澤ニ生ル管　万葉十二

真管　万葉十二　千載雜上法眼長真

トラチノ小管　万葉十三

アシカリノ一マノ小管　万葉十四

管ノ根ノ長シ　後拾遺秋下長能

閑野ノ小管　千載夏顕輔　同恋四藤原道経

玉小管　千載恋四道経

ミクマカ管　新勅撰恋二参議雅経

岩モトノ管　續後撰冬行念法師

マノヽ小管　續後撰恋三俊成

マロコスケ　チ

真菅原 千載恋一大中臣定雅

十口小菅 拾遺恋三

芽

淺芽原 万三帥大伴卿 新古今秋上 拾遺賀歌

兼香殿女御 拾遺春恵慶 後拾遺秋恵慶万七

淺茅原古里ノ意ヲ詠ス 續後撰秋下土御門院

後拾遺秋上江侍従

モロチ 万葉三

淺芽 万葉七 新勅撰秋下雅経

淺芽ノ花散事 万葉八穂積皇子

淺芽ノウラ葉 万葉十

茅生 万葉十二 淺茅シメユヒ 同上

淺茅生ノ小野 万葉十二

公影ノ淺茅 万葉八大伴坂上郎女

春野ノ淺芽 万葉十

淺芽カ本 万葉十 真葛延小野之淺芽 万十一

秋風ニナヒク淺芽 古今恋四 續拾遺雑二

小野ノ淺茅ヲ 千載秋上摂政前右大臣

楸生ル小野ノ淺茅 千載冬基俊

小野ノ淺茅 古今恋五小町カ姉 續後撰秋上宗家

国立国会図書館 タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

野辺ノ淺芽　後撰恋四　忠房朝臣

淺チフ　後拾遺秋上　平兼盛　同上　源時綱　後拾遺雑五　卿前内大臣

庭ノ淺茅　新古今秋下　式子内親王

淺茅末　後拾遺秋上　長能　金葉恋上　摂政左大臣　新古今恋四　二条院讃岐

淺茅カウヘ　後拾遺恋二　大浦命婦

野辺ノ淺茅色付　詞花秋　能宣　後撰恋四　忠房

沢辺ノ芽原　詞花冬　曽称好忠

淺芽原葉末　千載秋上　藤原親盛

淺芽カ本　千載秋下　寂連　末葉　同上

淺茅ヲ尋　新古今雑下　左大将朝光

草フカキ淺芽交リ　續後撰夏　師頼

淺チフノ下葉　同上冬　藤原経平朝臣

麦門冬（ヤブスゲ）　山草　万十二　三葉　山菅　万十二　二十三丁　二十四丁

山スゲノ実ノナラヌ　万葉四大伴坂上郎女

名負山菅（ナニオフ）　結フ　万葉十一人九

水陰生（シノケ）山草　万葉十二人九

青生（アヲミ）山菅　万葉十三

山菅（スカ）ノ子シノキ　古今恋一

ヤブスゲ　ワスレクサ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

山ノ山スケ　拾遺恋三

忘草ニ紐ヲツクルト　万葉二卿大伴卿　同十二廿四
ツムト　古今久賀之　後拾遺雑四平棟仲
恋忘草　万葉十一人丸　新古今恋上元真
忘草ノ種　古今恋五　同宗于朝臣
種ヲ絶　新古今恋五藤原元真
忘草　古今恋五　同宗于朝臣
忘草ノ花　後撰恋一二首
名ヲモユシキ　後撰恋六
軒端ニシケル　新勅撰恋四宜秋門院丹後

ナノリソ草　和名抄　名告藻　万七　名乗藻　万三　莫告藻　万十　莫謂花　万七
一万葉三赤人　万葉六赤人　ナノリノ字一作深ミル
花咲事　万葉七　万葉七
礒ニ苅干　万葉十二　後拾遺雑二大貳成章

ナキ　ウヘコナギ　万葉三大伴宿祢駿河麻呂
万畧千蔭説或供奉雑菜ノ中ニ水葱ニ工今水ア
フヒトイフ物ナルヘキヨリ別記ニ引ト

コナキノ花　万葉十四
ナキノアツモノ　万葉十六長忌寸意忌九

曜麥　石竹　万ヘ　牛麥花　万十八詞書　一万葉三大伴家持
ナノリソ　ナギ　ナテシコ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

宿ノナテシコ　万三挽哥　万八家持
カレセヌ　后撰恋三　同源庶明朝臣
マキシナテシコ　万八大伴家持
散コト　万葉八家持
シメシ野ノ常夏　同上　後撰夏
向野ノ石竹（ナテシコ）　万葉十
夏ノ季咲事　万葉十
宿ノ常夏　新古今雜上花山院御哥
常夏ノ花　古今夏　後撰夏
ヤマトナテシコ　古今秋上素性　古今恋四　拾遺

夏伊勢　同散了　後撰夏
ナテシコノ花チル　後撰夏
ヤマトナテシコノナル　後撰夏
垣（カキ）ノナテシコ　同上　移ハヌ了　拾遺雜下長歌
山賤（カツ）ノ垣ホニオフルナテシコ　拾遺恋三御製
山賤ノ垣ホニサケルヤマトナテシコ　古今恋四
女ニ用ル了　後撰夏御製　後撰恋四
子ニ用ル了　後撰夏大政大臣　後拾遺花山院御製
十月ノ床夏　後撰恋六
ウナタレル　拾遺雜春顯皇后宮
アヤメ

勾ヘル庭　唐国ノ錦ニ譬フ　後拾遺夏定頼

ウスクコク匂フ　詞花夏藤原経衡

種マキシ　詞花夏修理大夫顕季

カラナテシコ花　千載夏和泉式部

足引ノヤマトナテシコ　新古今夏能宣

山賤ノ花　續後撰恋三亭子院御製

菖蒲

アヤメグサ　万三山前王　万八家持　古今恋一

アヤメノカツラ　万葉三長歌挽哥山前王　万葉

八大伴家持　万拾曰續日本紀十七文武天皇詔

曰昔者五日之節常用菖蒲為縵比来已停此事從

今而後非菖蒲縵者勿入宮中

アヤメノ草　拾遺夏

菖蒲宴　新勅撰夏前関白

五月五日　新古今恋四陽明門院　千載雑下誹諧

道因法師　後拾遺雑一小弁

ツマトミルフ　拾遺能宣　同上夏

アヤメノイホリ　拾遺夏

アヤメ草ノ根　拾遺夏延喜御製　後拾遺哀傷美

作三位　新古今夏上東門院少将

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

下ヨリ根サス　拾遺雑下長哥能宣

フカキ下根　新勅撰雑上右近大将通綱母

根ニアラハル、　同上東三条院

澤ノアヤメ草　拾遺恋二

駒モスサメヌアヤメ草　同上躬恒　後拾遺夏慶

サウフ　サウフノ根　拾遺雑春

軒ノアヤメ　同雫　後拾遺夏橘俊綱朝臣

香　同上恵慶　カホル　新古今夏摂政太政大臣

金葉集夏大納言経信

引ルアヤメ　アヤメノ子　後拾遺夏良選

長キ根金葉夏藤原孝善　詞花夏待賢門院堀川

根サシトハメヤ　後拾遺夏大中臣輔弘

カケシ袂　同上恋三　後朱雀院御製

カクル袂　千載雑下誹諧道因

カクレヌニ生ル　後拾遺雑一斎宮女御

ウキニ生ル　袂ニ根ヲカクル　同雑三中納言隆家

ミカクレテ生ル　續古今夏貫之

調テフケアヤメサヘ　金葉夏九近府生秦兼久

コヒチニ立テ菖蒲艸　同恋上橘季通

ヒサレニフク　同恋下前齊宮内侍

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

帳ニアクト　金葉雑下藤原有祐朝臣

濱木綿　ミクマ野ノ浦ノ濱木綿　万葉四柿本人丸　拾遺恋一　拾遺恋四萬盛　後拾遺雑一通命法師　千載雑下源俊頼朝臣　續後撰春上正三位知家　續後撰恋五和泉式部　拾遺恋一万拾綺語抄云濱ユフハ芭蕉葉ニ似タル草ノ濱ニ生ル之葉ノモ、カサ子アル之童蒙抄云ハマユフトハハセウニニタルクサノミクマノノハニオフルナリウキノカハノウスクテオホクカサナルナリ人丸モウラハマユフモ、ヘナルトヨメリユノミクマノラハシナヒトキノクニノクマノウラトシレリコレハイセニミクマノウラトイフラアルヘシ又クマノ、ウラトイフ大饗ノ時ハトリノアシワムレウニイセノクニミクマノノウラヘハマユフラノストイフ万畧千蔭説ハマユフハ今濱オモトトイフ其クキノ皮幾重ニモカサナリテ七月ニ花咲り花ノ形木綿ノコトク白ク垂ルレハシカイフ之今モクマノノ浦ニ多シトソ

夕陰艸　万葉四笠女郎　新古今恋二藤原道経

ユフカケクサ

万拾詞林采葉云此歌ハ只夕陰ノ草ト見ヘタリ
然ルニ此集ニカケ草ノ生タル宿ノタカケニナ
ル葵キケトアカ又ニモ此哥ハタ陰ゆトイフ草
有ト見ヘタリコヽニ夜一夜ゆトイフ草有此艸
ハタ陰ニ花咲夜アクレハシホム物ニタカケ草
ト可申之季吟云夜一夜草ノ説サモアルヘカレ
ト古人ハ只タカケノ草トハカリイヘリ今按ノ
説用ヒ難キニヤト万畧千陰云タ陰草ハ草ノ名
ニアラス水カケ草山陰草トイヘルニ同シテ庭
ノタ陰ノ草之

陰草　万葉十

岸ノ陰艸　金葉冬大中臣公長朝臣

山ノ陰艸　新古今恋三家持新勅撰恋四周防少将

谷ノ陰艸　新古今釈教崇徳院御哥

奥山ノ下陰艸　新勅撰恋四大納言忠教

水陰艸　續後撰恋一俊頼朝臣

山橘　万葉四春日王　万拾山橘ハ藪柑子トイヒ
テ赤キ実ナル物ナレバ色ニ出テトイハン枕詞
ニヨメリト

山橘ヲ又カン貫　万葉七

ヤマタチハナ　ヲミナヘシ

山タチ花ノ実　万葉十九大伴家持
雪ニアヘ光足引ノ山タチ花　万二十大伴家持
足引ノ山タチ花　古今恋三
女郎花万四　姫押万ヒ　姫部思万十　美妾万十一　万葉四中臣
女郎　万葉十
香　古今秋上躬恒　匂フ散　万葉十
今咲花ノ女郎花　万葉十　涙　千載秋上公光
女郎花ノ一時ヲクチルニモ　古今序
宗祇曰クチルトハ女郎花ヲ弄スル心ニ假令アナ
カシカマシ花モ一時ナトイフモ弄タル心ニクチ
ルトハ遠スル心アリ　ソムク心アリ　一時ソナト
イヒヲトスハタカフ心ニ
女郎花合　古今秋上左ノオホイマウチキミ歌題
ナヒク　同上　新勅撰秋上按察使公通
シメユヒ置シ　新勅撰秋上公通
色ニ出　古今秋上貫之
ナマメキタテル　古今誹諧遍昭
タハルヽ　同上　花ノスカタ　同上
女郎花ヲ掘フ　後撰秋中左大臣
花ノ心　後撰秋中　同上貫之

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

枝ノフシ毎ニ　同上　枇杷左大臣　一枝　千載秋上　大納言師頼
女ニ譬フ　後撰哀傷　大政大臣
色　拾遺秋　金葉秋　藤原秀能朝臣
ロナシノ色　拾遺秋　小野宮大政大臣
花ノ袂　同上　宿カル　拾遺別能宣
オレトソヘフ　ノヘニオキフス　後拾遺秋上
面カハリセヌ　後拾遺秋上御製
秋ヲシラスルツユ　金葉秋　源雅兼朝臣
露ノ玉カツラシテ　同上　中納言俊忠
枕　千載秋上　藤原行家　新古今秋上　左近中将良平

花カツミ　万葉四　中臣女郎　古今恋四　千載夏　藤原顕仲朝臣　童蒙抄ハナカツミトハハナサキタルコモヲイフ　万葉千蔭云　陸奥ニテ今花菖蒲ニ似テ花ノ四ヒラナルモノヲカツミトイヘリコレソヘコトノ物ナルヘキト　真淵説　花カツミハ和名抄酢漿ト同類ニテ水ニ生ル物ニ四ヒラニテ葉則花ノ如クナレハ花カツミトイフナラン

カツミ　金葉秋　摂政左大臣
沼ニカル草ノカツミ　新古今　藤原雅経
シホレフスカツミ　千載冬　賀茂重保

ハナカツミ　ヲニノシコクサ　コトナシノサ

ムクラ
鬼乃志許草　一万葉四大伴小宿祢家持　同十二　四サ
コトナシクサ　後撰恋二源庶明朝臣　同雜三貫
之
アフコトナシクサ　新勅撰恋五
葎艸　万葉四大伴田村家大嬢
八重六倉　万葉十一　古今雜下　後撰春下貫之
新勅撰春上貫之　千載秋上
八重ムクラサシコモル　千載秋上俊成
瓜　万五長歌山上憶良　拾遺雜下三位国草
チヒサキ瓜　拾遺雜下歌題　後拾遺雜二歌題

御園ノ瓜　後拾遺雜二少将藤原義孝
ミル　万葉五長歌山上憶良　後撰集恋四紀友
則
忍艸　古今秋上　万葉六長歌　シノフ見千下
石ニ生ル　同上
シノフノ草　古今恋五サタノノノホルノ歌
根　新古今雜下右大将濟時
フルヤノ忍艸　古今恋五　千載恋一基俊
ツムヿ　後撰雜二兼忠朝臣ノ母ノ乳母　拾遺哀傷
宿ノツマニ生ルシノブ　後拾遺恋二藤原道頼
ウリ　ミル　シノブ　ヒシ　ユリ

軒ノ忍フ　後拾遺恋三
軒ノ忍フ草　金葉雑上周防内侍千載恋四親隆
忍草ノ紅葉　忍フノ紅葉　新古今恋一花園左大臣
忍草葉末ノ露　新古今雑中祝部成仲
菱トル　万葉七柿本神詠
菱ノウキ葉　千載夏源俊頼朝臣
百合　万葉七首ヲ深百合ト詠セリ
姫百合　万葉八大伴坂上郎女
シケミニ咲　同上　シケミカ下続古今夏定家
佐百合　万葉八紀朝臣豊河　万十八長歌大伴家

持　続古今夏定家
サユルノ花　万葉二十那賀郡上丁大舎人
サユリ葉　千載雑上源俊頼朝臣
ツチハリ　和名抄王孫和名久佐比閭云豆知波利　沼波利　万葉七
夕顔　新古今夏前大政大臣　続古今夏小侍従
カキツハタ　万葉七　同上　古今羇旅業平
秋津野　住吉ノ淺沢小野　同上
夏杜若ヲ詠ス　万葉十夏雑高宮岬四首ノ内
昔ノ宿ノ杜若　後撰夏良峯義実朝臣
沼ノ杜若春ヲコメテ咲　金葉春脩理大夫顕季
ツチハリ　ユフカホ　カキツハタ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

ヌナハ　ユフカツラ

ヌナハ　拾遺雑春源順
浮萍　万葉七　千載恋五俊成　後拾遺恋一馬内侍
續後撰恋一俊恵法師　拾遺恋二
根ヌナハ　古今誹諧恵岑　拾遺恋四後拾遺雑二少
将内侍　ミコモリ　續後撰恋一俊恵

根ヌナハノ子タクリ　後拾遺雑二
クルシキ　後拾遺雑二大将内侍　拾遺恋二
タユル　後拾遺雑二

藾蔞冬藏　万葉七古点ユフカツラ仙点サ子カ
ツラ千陰点ヘサキカツラ宣長点トコロカツラ

見安云草名之五味子トモ云

蕨　古今物名真空法師

早蕨　万葉八志貴皇子　拾遺雑秋藤原道雅

野邊ノ早蕨金葉春權僧正永縁

下ワラヒ　千載春上基俊

折續古今春上俊成

スミレ　ツムナ　万葉八赤人　新古今雑中能因法師

ツホスミレ　万葉八高田女王

淺茅原ノツホスミレ　同上大伴田村家毛大嬢

ツホスミレツム　拾遺雑下長歌東三条大政大臣

ワラヒ　スミレ　ツバナ　ハコグサ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

千載春下源顕国朝臣　シメサス　同上顕季

スミレノ花　後撰春下

茅花　万葉八大伴田村家毛大嬢　同上家持

ツハナヲフ　千載雑下誹諧花園左大臣家小大進

ハハコツム　後拾遺誹諧藤原実方朝臣

三日ノ夜ノモチ子ハクハシ　同上

朝貟　万葉八山上憶良　万葉十

タカケニ咲ケルサル　同上

垣ホノ朝貟　新古今秋上貫之

タカケニタヌ又花　新勅撰恋三業平

タクルノサヒシキ物ハ朝貟ノ花　後撰雑四

ハツカシケナル朝貟　後拾遺誹諧

玉ユラカヽル朝貟ノ花　新勅撰雑三後京極摂政

朝貟ノ花　万葉八　後撰恋二　同雑四拾遺秋　後拾遺秋上　新古今釈教

藤袴　万葉八山上憶良　古今秋上敏行朝臣

サホ川ノ藤袴　金葉秋源忠季

匂フ　新古今秋上公猷法師　金葉秋皇后宮美濃

新勅撰秋上左京大夫顕輔

アサカホ　藤袴　カホハナ　セリ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

ホコロフ　古今誹諧在原棟梁　金葉秋　新勅撰
秋上　金葉秋神祇伯顯仲
藤袴キル人　時雨ニヌラス　後撰秋下
容花　万葉八大伴宿禰家持
貌花ノ花　万葉十秋相聞哥
カホカ花　万葉十四
芹（セリ）　万葉二十菅城王
ウク　ウクツム　万葉十　万葉十一　後撰春上
詞花雜下源俊頼朝臣　ウクツム沢
山澤ノウク　万一　山田ノ沢ウク　後撰春　万葉十
深セリ　拾遺物名芫丹市社助見
子セリ　金葉恋下前中宮越後
ウクノワカナ　詞花春好忠
ツム芹ノ根　千載恋一
萩
葉サヤキ　万葉十
ササラ萩　万葉十四
萩ノヤケ原　後撰春上兼盛王　新勅撰、雜一入道二品親王　拾遺雜春中宮内侍
若菜ツム萩ノヤケ原　續古今春上
オキ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

萩ノ葉秋トツケル　後撰秋上

萩ノ葉　後撰恋四中務　拾遺秋恵慶　万葉十

ソヨノ音　拾遺秋貫之　拾遺秋恵慶

萩ノ上葉　後拾遺秋上三条小右近　新古今秋上好

忠　新勅撰雑一統部成茂

ソヨト答フル　詞花秋敦頼王　新古今恋三安法法師

毋末メハム　詞花雑上　和泉式部

霜枯ノ萩ノ上葉　千載雑上紀康宗

萩ノ葉向新古今秋上崇徳院同上後徳大寺左大臣

風モホニ出又萩　新古今夏慈圓

垣ホ成萩ノ葉　新古今秋下人丸

軒ハノ萩　新古今夏式子内親王

下萩ノ末葉　新古今秋上藤原雅経

夏刈ノ萩ノ古枝　新古今冬源重之

庭ノ萩原　新古今恋四藤原保季朝臣　新勅撰秋

上藤原成宗

萩ノ下葉　續後撰秋上三木雅経

風ニ乱テ音ス　同上山田法師

萩ノ花　雪玉集江萩

思草　万葉二　新勅撰恋二関白左大臣　新勅撰恋

オモヒクサ　シノハ草ヒルクサ　サイキツヘ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

メサマシクサ　イチシノ花

二前大納言隆房

思草ノ葉末　金葉恋上来不留恋源俊頼朝臣

尾花カ下ノ思草　万葉十　新古今冬和泉式部冬詠

新勅撰恋三左近中將公衡　新古今恋上左衛門

督道具

シノヽ葉艸　新古今恋二俊成　新勅撰秋下前関白

知草　万葉十一　人丸

サイタツマ　後拾遺春下　藤原義孝

目不酔草　万葉十二　二十四丁

壹師花　万葉十一柿本神詠

タハミツラ　万葉十四

蓼穂タテ　万葉十一

古幹（フルカラ）　採生（ツミハヤシ）　実（ミ）　同上

水蓼（ミツタテ）　万葉十三長歌

八穂蓼（ヤツホ）　万葉十六平郡朝臣

タテカル舟ノ過之ケリ　金葉雜下連歌源頼光朝臣

似兒草（ニコ）　万葉十一　和草（ニコクサ）　万葉十六

ニコクサノ花　万葉十四

縄苔　万葉十一　沖津縄苔　同上縄乗同十二　廿六

鶏冠艸　万葉十一カラアイノ花ト訓ス　ヒス草ニツ

タハミツラ　タテ　ニコクサ　ナハノリ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

ヨモキ

キ草ノ花トス　万葉詞書類聚古集云鴨(ツキ)頭草又作
雞冠草云々依此儀者可訓月草歟

ヨモキ

蓬(ヨモキ)　万葉十八長歌守大伴家持
ヨモキブ　拾遺雜賀　千載秋上俊成
庭ノ蓬生　新古今恋四俊成女
ヨモキカ杣　後拾遺秋上好忠　。新古今恋一和泉式部

サシモ艸

サシモ艸　後拾遺恋実方　新勅撰恋二頼氏朝臣。
ヨモキカ本　千載雜上紫式部　新古今雜上俊成

サセモ

サセモカ露　千載雜上藤原基俊
フルキヨモキ　新古今春上曾祢好忠

ヒコハヘ　同上
シケル蓬　新古今秋下基俊

サシモ

サシモ　新古今恋二中宮大夫家房
ヨモキカ末　同恋四寂連
深キヨモキ　同上左衛門督通光
心ノ下下ノヨモキ　新勅撰雜二平泰時

蓮(ハチス)　後拾遺雜五　源重之
蓮葉(ハチスハ)　万葉十三長歌　古今芟僧正遍昭　後撰恋

五

チヽノ蓮

ハスハマツヽラ

蓮葉ノ玉
ノコル蓮
花ソヒラクル
ハチスノ露
蓮ノハイ　後撰雑一
ハスノウキ葉　金葉夏後撰
種ハヒトツノ蓮　續後撰尺教大僧正證觀
サトリノハチス　新古今釈教入道前関白太政大
臣
（ハヽツヽラ　万葉十四

（ツヽラ　古今恋四
青ツヽラ　古今恋四寵
水无瀬宮　季吟曰青ツヽラハツヽラ藤ノ
青ツヽラユヽクム　拾遺物名コヽヤクノ歌
三山ノ青ツヽラ　後拾遺恋二高階章行
立田山ノ青ツヽラ　拾遺恋二
（ウケラカ花　万葉十四　万葉十四　千載雑下長
歌源俊頼朝臣
（イハ子ツラ　万葉十四　拾遺物名スケ見
（クヽタチ　万葉十四　拾遺物名スケ見
ツヾラ　木　イハ子ツラクヽタチ　オホ井艸

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

クヽミラ子ツコクサ　ワカメ　アラナヒル

井　オホ井クサ　万葉十四出　柿本朝臣人丸歌集ニ

クヽミラ　万葉十四　韭ノ

根津古（ネツコ）草　万葉十四

ワカメ　礒ノワカメ　万葉十四

蔓菁（アヲナ）　万葉十六長忌寸意吉丸　後拾遺誹諧皇太后

蒜（ヒル）　万葉十六長忌寸意吉丸

陸奥

葵　万十六境部王　古今物名○

葵花咲　同上

アフヒ取懸　万三長歌大伴坂上郎女

○アフヒ　後拾遺雑二小馬命婦歌題　千載夏春前齊院式子内親王歌題

アフヒ草　同上　新古今夏　千載夏基俊

光リ出ルアフヒノ影　後拾遺雑五選子内親王

モロカツラ　同上入道前大政大臣△

二葉　同上　新古今夏小侍従

△モロカツラ　新古今雑下鴨長明　續後撰恋四式乾門院御製

カレシアフヒイ新古今恋四　後拾遺雑二小馬命婦　徒然草ニモ見ヘタリ

アフヒ　カハラフチ　クソカツラ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

アシツキ　カタカシ

古ノアフヒ　新古今恋四実方朝臣

カケシアフヒ　詞花夏大蔵卿長房

葵草日ニ向　千載夏基俊

葵カサス　新勅撰夏

桂ニカクル葵艸　同上定家

後ノ葵　徒然艸ニ見ユ

（皂莢木（ツチノキ）　万葉十六高宮王

（屎葛（クソカツラ）　同上

（菖附（アシツキ）　万葉十七大伴家持　注云菖附者水松之類ヽ

（堅香子草花（カタカシノハナ）　万葉十九大伴家持歌并題

（黄葉澤蘭（モミツルサハアララキ）　万葉十九天皇御歌并題

（オトコヲミナノ花　万葉二十兵部少輔大伴家持

（味狭藍（アチサヰ）ノ八重咲　万葉二十左大臣

（アシヒ　万サ右中弁大伴家持同上　同上伊香真人

（牡丹　詞花春関白前大政大臣

花ノ本ニテハツカヘニケリ　同上

フカミ草　千載恋一賀茂重保　新古今哀傷歌大

宰大貳重家

匂ヒ　同上

（菊　古今秋下業平歌題　後拾遺秋上赤染衛門歌

サハアララキ　オトコヘシ　アチサヰ　アシヒ　牡丹

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20　ガラス使用

題　新古今秋下花園左大臣歌題　古今秋下敏
行朝臣
菊ヲカサス┐古今秋下友則　古今秋下貫之
天津ホシトソアヤマタレケル　古今秋下敏行朝臣
菊ノ花　古今秋下友則　後撰秋下　新古今冬魚輔
古今秋下友則歌題　同平貞文　新勅撰秋下　鎌
倉右大臣　後撰秋下　同恋四　拾遺秋躬恒
續後撰賀　天暦御製　後拾遺清原元輔　同秋下
藤原義忠朝臣　古今秋下菅原朝臣歌題
長月ノ菊ノ花　新古今賀　貫之　後撰秋下　同上

菊ノ水　千載序
菊ノ上ノ露　新古今秋下　新勅撰秋下御製
菊合　古今秋下菅原朝臣題　新勅撰秋下御製
新古今冬延喜御歌題　後拾遺秋下伊勢太輔
霜ノ籬ニ匂フ　同上
山路ノ菊　古今秋下素性
袖匂フ菊ノ露　新古今賀俊成
菊ノ宴　拾遺雑秋忠見歌題　續後撰賀三条右大
臣歌題　新古今冬中納言魚輔歌題
白妙ノ袖　古今秋下友則
キク

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

秋ノ菊　古今秋下賀之　同上　後撰秋下忠行

八重菊　後拾遺釈教并乳母千載賀花園左大臣

白菊　古今秋下躬恒　新勅撰秋下天暦御製　同上

賀権大納長家　千載秋下内大臣　續後撰冬権

大納言長家　後撰慶賀藤原伊衡朝臣　後拾遺

秋下伊勢大輔　同雑二左兵衛督公信　千載秋

下基俊

二度匂ノ花　古今秋下

菊ニ錦ニキセルノ　後撰秋下伊勢歌題

菊ノワタヲ賜　新勅撰賀紫式部

垣根ノ菊　後撰秋下

ヘカキノ菊　新古今秋下宮内卿　後拾遺秋下中

納言定頼

色ソメカヘシ匂ノ同上　新勅撰冬源公忠朝臣

ミキハニタテル　新勅撰秋下天暦御製　同賀権大

納言長家

露ニヲカル、花　後撰秋下

シツクモテ齢ノフテフ花同上友則　詞書アリ

枝葉　同上藤原忠行　續後撰冬権大納言長家

千載秋下内大臣

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

カヘル色 後撰秋下

万代ノシモニモカレヌ 同慶賀

菊露積リテ淵トナル 拾遺秋元輔

菊ヲツム 同上 金葉秋修理大夫顕季

九月九日菊ヲワムト 拾遺秋躬恒

一本(ヒトモト)菊 同物名 新勅撰雑五物名躬恒 續後撰

冬尚侍藤原澧子朝臣

ソノ菊 拾遺雑秋 シケミ小枝 同上テル 同上

殘菊 後拾遺秋下中納言資綱

ウツロフ菊 詞花秋通命法師後拾遺雑二公信

紫ニ八入染タル 後拾遺秋下藤原義忠朝臣

八重咲菊ノ九重ニ匂フ 同上大藏卿長房

八重八重ノ花ノ霜 同雑三前大納言公任

菊ノ関 詞花秋新院御製 下葉同上

翁サヒ行白菊 千載秋下藤原基俊

山川ノ菊ノ下水 新古今賀奥風

谷川ノ流ノ末ヲ酌人モ 新勅撰釈教俊成

シツクモ匂フ菊ノ下枝 同雑五橘廣房

クタニ 古今物名遍昭

サウヒ 古今物名貫之

クタニ サウヒ キチカウシヲニ リウタン

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

ケニコシ　メト　　ヤマシ　カハナグサ　ニカメケ　ハセヲハ

キチカウノ花　古今物名及則　拾遺物名

シヲニ　古今物名　新勅撰物名

リウタンノ花　古今物名及則　拾遺物名

尾花ニマシリ咲花　古今恋一

ケニコシ　古今物名　拾遺物名

メト　古今物名文屋康秀

ヤマシ　古今物名平敦行

カハナクサ　古今物名深養父

ニカメケ　古今物名

ハセヲハ　古今物名キノメノト　後拾遺釈教前大

納言公任

クレノヲモ　古今賀之

サルトリノハナ　拾遺物名藤原スケミ

カニヒノ花　拾遺物名伊勢

サクナムサ　拾遺物名如覚法師

シモツケ　拾遺物名

ラニ　拾遺物名

サハヤケ　拾遺物名

スマヒ草　金葉雑下連歌

トコロ　拾遺物名大ケ見　同雑春賀朝法師歌并題

クレノヲモサルトリ　カニヒ　サクナムサシモツケラニ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

サハヤケ スヽヒサ　トコロ　ミクリ　カヽミクサ

同上

ミクリ　後拾遺恋一藤原道信朝臣

鏡草　後拾遺誹諧歌并題

蕍（アシ）

アシヘ　万葉一志貴皇子　新古今恋五山口女王

アシノ葉　万葉二石川女郎　拾遺冬源重之

芦ノ葉刈フク　新古今羇旅左近中将隆綱

蕍ノ末葉　万葉七

蕍ノ根　万葉七　後撰恋二　新古今夏摂政大政大臣

芦間ノ氷一重　後拾遺冬

芦ノ末コス浦風　新古今羇旅

蘆原

伊勢ノ濱荻　万葉四　童蒙抄云ハヽラキトハカノクニヽアシヲ云之神風ハ神風イセノクニト日本紀ニモ云ヘリ万畧千蔭云コレハハヽニ生タル荻之芦トハ已大モノ之ト云　千載羇旅基俊　同雑中源俊重　新古今羇旅越前　同宜秋門院丹後

潮（ミナト）（ハシホ）蕍　万葉十一柿本

蕍カチル　万二十　長歌兵部少輔大伴家持

芦苅　万葉二十　芦刈小舟　後撰雑四

アシ

アシ刈ワサ　後撰雑下忠見
アス　万葉十四　同上
カリツムアシ　後撰恋三兼輔
アシツツノヒトヘ同上
難波ノアシ　古今恋二貫之
ツルノ毛衣　新勅撰賀入道前大政大臣
ヨナヨナニ　新古今夏摂政大政大臣
穂　千載冬賀茂成保
芦ノヨヒヨヒ　新勅撰夏入道二品親王道助
芦ノ根ノヨノミシカキ　後撰恋四道風　新勅撰

雑四家隆　續後撰夏正三位知家
芦ノウラ葉　後撰恋五
ミキハノ芦　後撰雑二　續拾遺恋四平兼盛
根ノ下ニハフ後撰雑三　金葉恋上摂政左大臣
芦ノ苗　拾遺物名又ケシ
芦根ハフ　同上雑下長歌源順　金葉秋摂政左大臣
オフル芦　拾遺雑恋
夏刈　續拾遺夏源重之　新古今羇旅後成女
澤辺ノアシ　下根トケ　後拾遺春上能宣

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

ツノクミ　同上好忠

芦ノ若葉　後拾遺春上藤原範永朝臣

藤原清輔朝臣

芦間　後拾遺羇旅藤原国行

シケキ芦間　詞花雑上大蔵卿　宗

芦ノウキ根　後拾遺哀傷伊勢大輔

芦ノ八重フキ　同恋二和泉式部

入江ノ芦　同雑五伊勢大輔

芦ノ下葉　金葉夏源通時朝臣

芦ノワカ根　同雑下六条右大臣

芦ノ一夜　同上

芦ノ根ノ一夜　同上

千載春上

莫ノ芦　シケル芦　千載莫法性寺入道前大政大臣

芦ソヨク　新古今釈教行基

流レ芦　千載恋三大納言公実　新勅撰雑三俊頼

芦ノ枯葉　新古今冬西行

流芦浮キ沈ミ　千載恋三公実

芦ノ村立　千載　新古今冬大納言成通

ミシカキ芦ノフシノ間　新古今恋一伊勢

ミシカキ芦ノ妻　新古今雑下花山院

ウキニハフ芦ノ下根　同恋一権中納言師俊

乱レ芦　新勅撰恋一待賢門院堀川

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

芦ノシホレ　苅捨　新勅撰雑五長歌俊成
磯ノ上ニ生タル芦　續後撰恋一柿本人丸
シホレ芦　コヤニ折タク同恋一殷富門院大輔
下ハフ簾　ミコモリ　同鎌倉右大臣
磯ノ芦　折フス　根ヲ流ス　同恋五基俊
芦ノ乱葉　續後撰雑上大炊御門右大臣
芦ノ根ナヒク　同雑下
芦ノシノヒ　續古今夏信実朝臣
芦ノソラ子　貫之集
芦ノ芽　古今賀之

藻

玉藻　万葉一靡續古今恋一　千載恋三源雅光
玉藻カリツメ　万葉三赤人
沖津藻　万葉一當麻真人麻呂妻
奥津玉藻　万葉七　後撰雑一黒主　万十二　二十六
奥津藻花　万葉七人丸
ナビキ藻　万葉十二
ヨスル玉藻　新勅撰恋一
玉藻刈沖　万葉一式部卿藤原宇合
海ノ玉藻　万葉七

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

ワタツミノ沖ヲ深メテ生ル藻　万葉十一

香青（カアヲ）ナル玉藻　万葉二長歌人丸　万拾季吟曰カウハ

シクアヲキ之藻ヲホメテ云詞ナルヘシ

シキ藻アフ　万葉二長歌挽人丸　万拾季吟或説曰

シキモアフヤトハ藻ハ裳之裳ヲ敷テ子ル宿ト云之

イハントテシキモアフトハ藻ハ裳之裳ヲ敷テ子ル宿ト云之

川藻　同上人丸　万拾或註云生ルトヲスル伝心之

玉藻ノ上　万葉三紀皇女

イツモノ花　万葉四吹貫刀自　雪玉集河柳歌

万拾仙覚曰物ヲホムルトヲニハ何ニモイツノ詞ト

ソエル習ヒナレハ是モ藻ノ花ヲホムル詞之云、

万畳千蔭云イツハ五百津ニテ多ク生ル藻ト云

ナルヘシト

菅（スカ）藻　万葉七見安云スケニ似タル草也キヒヨキ之

ヘツ藻ヲキモテ　同上

玉藻ノ下乱　続後撰恋一権大納言忠信

川風ニナヒク玉藻　新勅撰恋一後京極摂政

川ノ瀬ニナヒク玉藻　古今恋二友則

アマノカル藻　同雑下　千載恋三権中納言俊忠

池ノ玉藻　後撰春中宮道高風

モシホクサ

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

礒ノ玉藻　後撰恋三　躬恒

スクモ　同上紀内親王結ヒ上後拾遺賀元輔

玉藻ヲカツク　同上　底ノ玉藻光ル　新古今冬

底ノ藻　拾遺物名助見　底ノ玉藻千載哀傷

水底ニ生ル玉藻　拾遺恋一人丸

浦ノ玉藻　後拾遺賀清原元輔

ル藻　同恋四和泉式部

玉藻フク礒屋　千載雑旅源仲綱

藻塩草　言葉ヲ汲草書アツムヘキ　後拾遺序

金葉恋上　千載羇旅俊恵　同恋ニ藤原実々

ナキサノモシホ艸　新古今哀傷伝橘行遠

アマノモシホ艸　新勅撰夏六条入道前大政大臣

書置シワカノ浦路ノモシホ艸　続後撰雑中平泰時

朝臣　モシホ艸書置アト　新勅撰雑二

焼スソヒメル　カキツメル　続後撰羇旅寂蓮

ケフリタツ　同上

カクカス　朽　続後撰雑中

カキアツム　同上中原師季

（タクモ　新勅撰雑二西行法師

（ヨシ　難波ノヨシアレサタメンコト　後拾遺序

タクモ　ヨシ　トクサ　メカシナ　アハ　ヒエ　イ子

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

トクサ　新勅撰雑四寂蓮　家集小大君
トクサカル　新勅撰雑四寂蓮　夫木抄雑二仲正
筍　日本紀神代上一書曰又湯津爪櫛此則化成筍
粟（アワ）　同上一書曰是時保食神顱（ヒタイ）上生粟　万三娘子
稗　同上是時保食神眼中生稗　万十一柿本人丸
稲　日本紀神代上一書是時保食神腹中生稲々々々々以稲為水田種子々々々々以其稲種始殖千天狭（サ）田及長田具秋垂（タリホ）穂八握莫々然甚快也
ヲウ子　八雲御抄ラソキ之
ヲクテ　八雲御抄ラソキ田之
ワセ　八雲御抄ハヤキ之
ホムケ　八雲御抄ホノ間之
トミクサ　八雲御抄田ノ花之
ナコヒコノイ子ニイナミ　八雲御抄コトシアタラシキイ子之神ニ奉ル之
ヤツカホノイ子　八雲御抄ヤツカホノイ子トモ
ハオホキナルイ子ノ八穂　有ナリ日本紀ニモイ子ノ始之
秀（ヒテ）　ヒテストモシメタニハヘニ万葉七

水陰艸 万葉十 新勅撰秋上 藤原清輔
行相ノ速稲（ユキアヒワセ） 万葉十 新勅撰恋一 清輔
稲葉 万葉十 古今秋上
蒔稲（シキシネ） 万葉十
穂ノ上ニ置ル白露 万葉十
穂向ニヨスル 同上
門田早稲 万葉十
葛餝早稲（カツラカザリワセ） 万葉十四
ヒツシ 古今秋下 ヒツシホ 後撰秋上
後ニキ 古今物名 生ル苗 同上

タノミ 古今物名 大江千里
撰秋上
イ子 古今恋五 素性 後撰恋一
オクテノイナバ 古今哀傷 貫之
山田ノイ子 古今雑上 是則 拾遺雑秋 躬恒
カリテホス コグ 古今雑上 是則
カリ田ノイ子 新勅撰賀 入道前大政大臣
千束（ソヲ） 同上 山田ニツムイ子 詞花雑下 顕輔
尾張米 拾遺物名
イ子ヲツム 同雑秋 忠見

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

波ヨル稲葉 後拾遺秋下相模
イナクキ 同恋一藤原顕季朝臣
門田ノイナハ金葉秋大納言経信
門田ノ稲 同上中納言顕隆新勅撰秋上権大納言
家通
トミ草ノ花 詞花雑下藤原家経朝臣
我門ノオクテノ田千載秋下源兼昌
稲ヲツク千載賀稲春哥刑部卿範兼
坂田ノ稲ヲカケツミテ 新古今賀俊成
ホナミ 新古今秋上前大政大臣續後撰雑上大納

言通方
長田ノイ子 新古今賀権中納言兼光
ヤツカホ シナヒ 同上
山田ノヲシ子 新古今雑下俊頼朝臣
ヲシ子ホス 續後撰秋中式子内親王
早田ノヲシ子 新勅撰秋下右衛門督為家
秋ノ雲ナスイナムシロ 同上賀前関白
麦 日本紀神代上一書保食神陰生麦及大豆小豆
万葉 十二
芋葉 万葉十六長忌寸意吉麻呂
ムキ イモ イモツル キヒ コニヤク

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

（イモツル　古今著聞集六東三条院皇太后宮ト申
ケル時七月七日ナテシコ合ヲサセ給ケリ中略右
ノナテシコノヘセニハヒカヽリメルイモツル
ノ葉ニカキ付侍ケル

（桑　万葉十六

（コニヤク　拾遺物名助見

（豆　ハホヘメ　万葉二十天羽郡上犬部鳥

（ソヤシヘメ　拾遺物名鳥缶相如

（タケ　タケカリ　古今秋下素性歌ノ詞書

（杢タケ　拾遺物名スケ見

（ヒサコ　ナリヒサコ　徒然艸

ツキクサ　万葉十二二十四葉二首

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

849
20

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『和歌物産出處考 3巻』 請求記号 849-20

ガラス使用